

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

型式: YY7871E

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

クイックスタートガイド

アプリをダウンロードして、スピーカーのセットアップをしましょう

お持ちの製品とアプリを接続することで初めて使える便利な機能がたくさんあります。今すぐ“Sound Connect”アプリをダウンロードして試してみましょう。

“Sound Connect”アプリでできる主な機能については、「[“Sound Connect”アプリを使う](#)」をご覧ください。



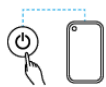
Sound Connect

使い始めよう

お買い上げ後、手順に従って音楽を再生しましょう。

1

電源を入れる



スピーカーの電源ボタンを押します。お買い上げ後に初めて電源を入れたときは、スピーカーが自動的にペアリングモードになります。スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します。

2

BLUETOOTH®接続する





ダウンロードした“Sound Connect”アプリの指示に従って、スピーカーとスマートフォンやiPhoneをBLUETOOTH接続してください。BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。

3

音楽を聞く



BLUETOOTH機器で再生してください。

SRS-ULT700

スピーカーでできること

[スピーカーを使う](#)

[“Sound Connect”アプリを使う](#)

準備する

[各部の名前](#)

[スピーカーを持ち運ぶ、配置する](#)

電源／充電

[充電する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）](#)

[オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

[充電電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）](#)

ライティング機能

[スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

接続する

BLUETOOTH機器

[BLUETOOTH接続をするには](#)

[“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)

[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

マルチポイント接続

[2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する \(マルチポイント接続\)](#)

DJ機器

[DJ機器を接続する \(LINE 1\)](#)

[DJ機器をバランス接続する \(LINE 2\)](#)

[USB機器を接続する \(USB-A\)](#)

[パソコンやスマートフォンを接続する \(USB-C\)](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

[BLUETOOTH機能のオン/オフを設定する](#)

DJ機器

[DJ機器の音楽を聞く \(LINE 1\)](#)

[DJ機器の音楽をバランス接続して聞く \(LINE 2\)](#)

[USB機器の音楽を聞く \(USB-A\)](#)

[パソコンやスマートフォンの音楽を聞く \(USB-C\)](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

[2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)

[複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Chain機能\)](#)

その他の機能

[マイクをつないで使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[使用上のご注意](#)

[対応コーデックについて](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法 \(快適にご使用いただくために\)](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[防滴について](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

[スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

[スピーカーを初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーを使う

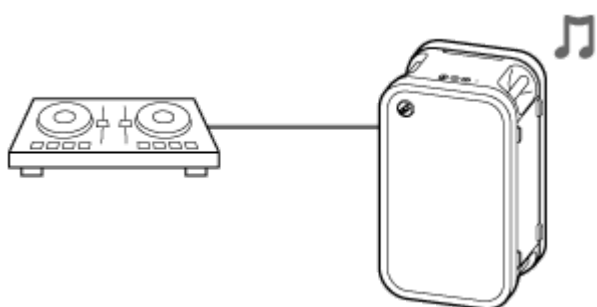
スピーカーのボタンを使ってできる機能は以下の通りです。
ヘルプガイド内に詳しい操作が記載されている機能については、ページ下の関連項目からご覧ください。

| **BLUETOOTH接続した機器の音楽を再生**

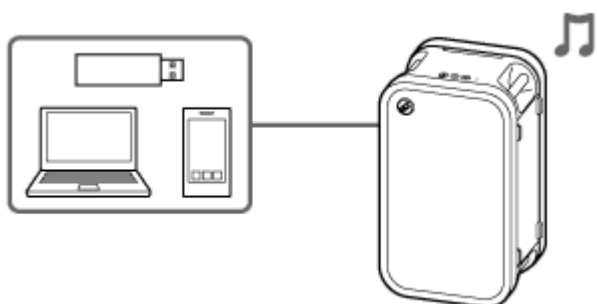
BLUETOOTH接続したスマートフォンやパソコンなどの音楽をワイヤレスで楽しめます。

| **DJ機器の音楽を再生**

RCAケーブルまたはXLRケーブルで接続したDJ機器の音楽を楽しめます。

| **USB機器の音楽を再生**

USB機器やUSB Type-Cケーブルに対応したスマートフォン、パソコンなどの音楽を楽しめます。

| **ライティング**

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気盛り上げます。

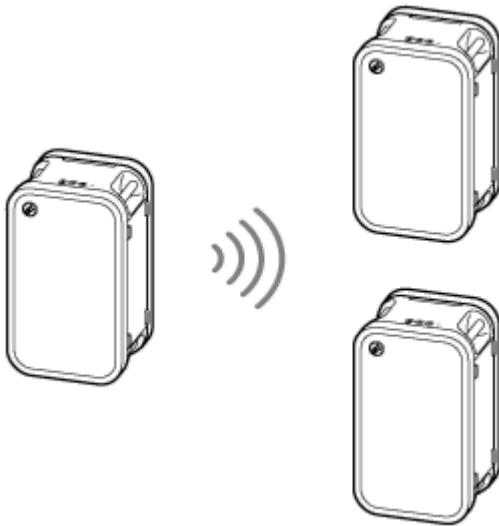
| **Stereo Pair**

2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。



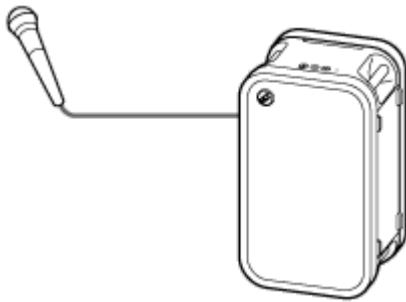
Party Chain

Party Chain機能に対応している複数台（最大100台）のスピーカーを接続して、音楽再生を楽しめます。



Karaoke

標準プラグ（Φ 6.3 mm）のダイナミックマイク（市販）を接続して、カラオケを楽しめます。



関連項目

- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)
- [DJ機器を接続する（LINE 1）](#)
- [DJ機器をバランス接続する（LINE 2）](#)
- [USB機器を接続する（USB-A）](#)
- [パソコンやスマートフォンを接続する（USB-C）](#)
- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)
- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Chain機能）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

“Sound Connect”アプリを使う

“Sound Connect”アプリをGoogle Play™ストアまたはApp Storeからダウンロードしてスマートフォンにインストールします。



“Sound Connect”アプリを使って操作・設定できる機能は以下の通りです。
ヘルプガイド内に詳しい操作が記載されている機能については、ページ下の関連項目からご覧ください。

以下は［マイデバイス］タブからアクセスできます。

スピーカーの操作、状態表示

充電式電池の残量表示（スピーカー）

サウンドエフェクト

スピーカーのサウンドエフェクトを切り替えて楽しむことができます。

音場最適化

スピーカーの周辺環境を検知し、最適な音に自動で調整します。

ご注意

- 周辺環境によっては最適な音にならない場合があります。

ファンクション

スピーカーの入力ソースを切り替えることができます。USB-Aに切り替えると、［USBライブラリー］から再生するファイルを選択できます。

Bluetooth接続品質

BLUETOOTH接続時の優先設定を、音質か接続の安定性のどちらを優先するか設定できます。

- 〔音質優先〕：再生音質を優先します。
- 〔接続優先〕：音切れしやすいなど接続が不安定なときに選択します。

ご注意

- 音質や使用条件などにより、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、〔接続優先〕にしても音の途切れが改善されない場合もあります。

Bluetoothスタンバイ

BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

ULTボタンの操作設定

スピーカーのULTボタンを押したときに切り替わる、サウンドモードを選択できます。

Party Now

パーティー中に再生している音楽に合わせてエフェクトをかけたり、ライティングの色や点滅する速度を変更できます。

また、採点機能や効果音などさまざまなカラオケ機能を楽しめます。

いたわり充電

有効にすると、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせます。

オートスタンバイ

スピーカーの未使用状態が15分以上続くと、電源が自動的に切れます。この機能をオフにすると、電力消費量が増加します。

STAMINA

サウンドエフェクトとライティングモードを電力消費を抑えた設定に変更します。

ライティングモード

気分やシーンにあわせてライティングモードやライティングの色を切り替えて楽しむことができます。

通知音と音声ガイダンス

通知音や音声ガイダンスのオン/オフを切り替えます。音声ガイダンスの音量も設定します。

ソフトウェアバージョン

スピーカーのソフトウェアバージョンを表示します。

ソフトウェアアップデート

スピーカーのソフトウェアをアップデートする方法を設定します。

以下は［メニュー］タブからアクセスできます。

ヘルプ

スピーカーのサポート情報を表示します。

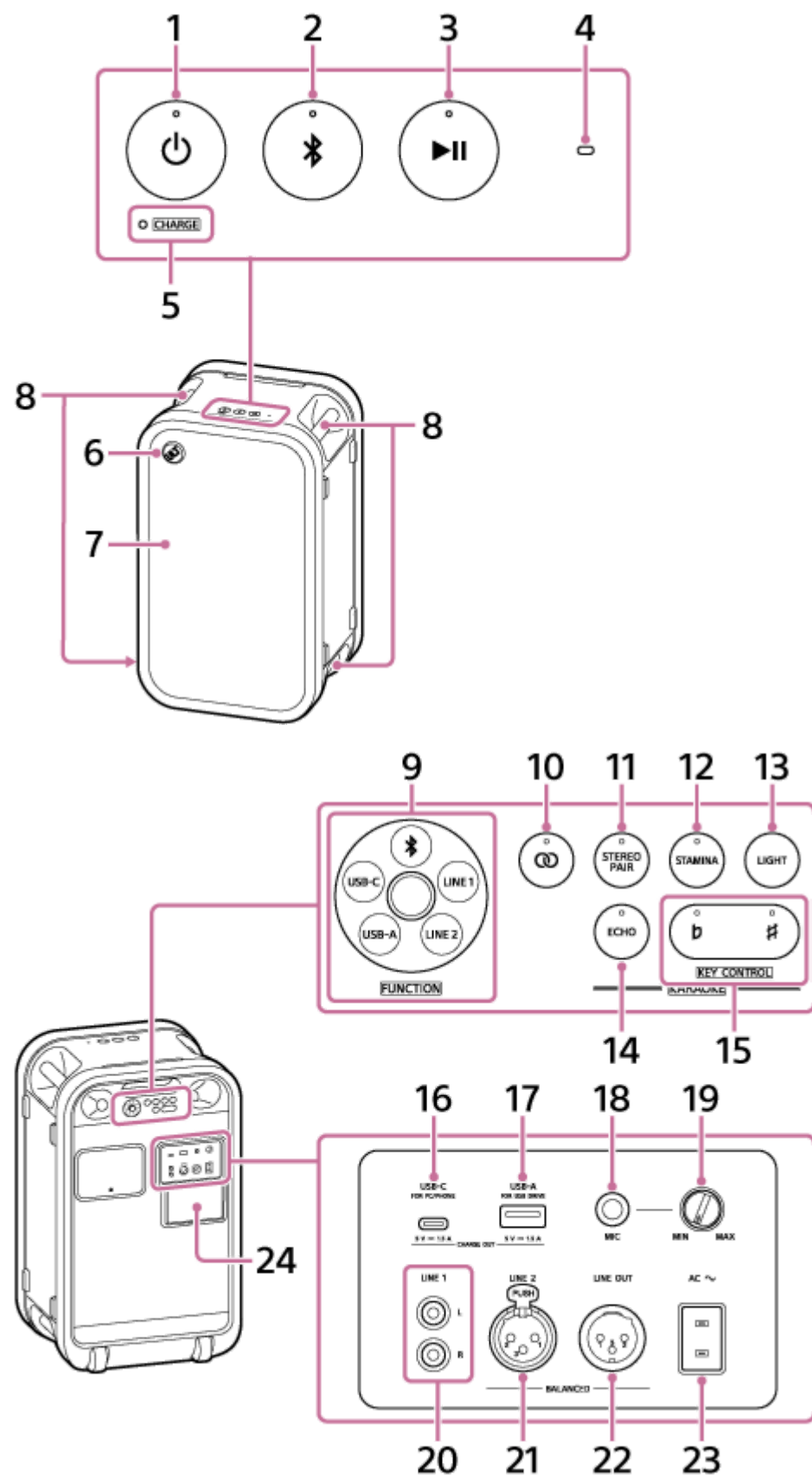
ご注意

- “Sound Connect”アプリの操作方法や画面表示は、将来のバージョンアップにより予告なく変更することがあります。

TP1002307818

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

各部の名前



1. 電源ボタン・ランプ

2.  BLUETOOTHボタン・ランプ
3.  再生ボタン
スピーカーの再生ボタンには凸点（突起）が付いていますので、操作するときの目印としてお使いください。
4. マイクセンシング穴
マイクセンシング穴の上に物を置かないでください。
5. CHARGE（充電）ランプ
6. ULTボタン・音量ダイヤル
スピーカーのULTボタンを約2秒間押し続けると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度ULTボタンを約2秒間押し続けるか、再生ボタンを押してください。
7. ライト
8. ハンドル
9. FUNCTIONダイヤル
 -  BLUETOOTH
 - LINE 1
 - LINE 2
 - USB-A
 - USB-C
10.  Party Chainボタン・ランプ
11. STEREO PAIRボタン・ランプ
12. STAMINAボタン・ランプ
13. LIGHTボタン
14. ECHOボタン・ランプ
15.  # KEY CONTROLフラットボタン・ランプ／シャープボタン・ランプ
16. USB-C端子（USB Type-C™）
パソコンやスマートフォンからの音楽再生や、他の機器へのおすそわけ充電ができます。
17. USB-A端子
USB機器からの音楽再生や、他の機器へのおすそわけ充電ができます。
18. MIC端子（Φ 6.3 mm）
19. MICレベルつまみ
スピーカーのMICレベルつまみをMINに合わせるとマイク音量が最小になります。
スピーカーのMICレベルつまみをMAXに合わせるとマイク音量が最大になります。
20. LINE 1端子
スピーカーのLINE 1端子に市販のRCAケーブルを接続します。
21. LINE 2端子
スピーカーのLINE 2端子に市販のXLRケーブルを接続します。

22. LINE OUT端子

市販のXLRケーブルを使って、別のスピーカーのLINE 2端子と接続します。

23. AC（電源入力）端子

24. キャップ

ご注意

- スピーカーの端子は防滴仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

関連項目

- [ランプ表示](#)

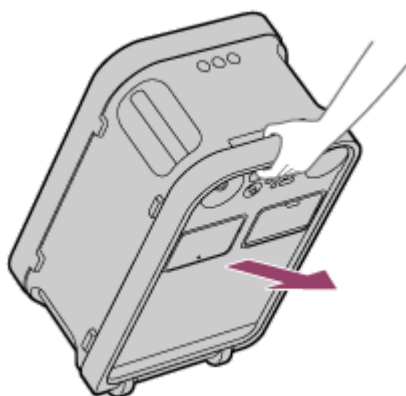
TP1002305157

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーを持ち運ぶ、配置する

スピーカーを持ち運ぶには

スピーカーを持ち運ぶ前にすべてのケーブルを抜いてください。
スピーカーに付いているホイールを使って、転がしながら簡単に移動することができます。
スピーカーを移動するには、スピーカー背面上部のくぼみをつかみ、ホイールが回転していることを確認しながら引っ張ります。



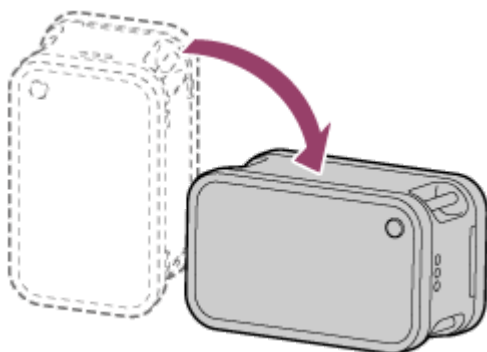
ホイールは平らな面でのみ使用できます。
平らでない面では、スピーカーのハンドルを使用して両手で持ち上げてください。スピーカーを持ち運ぶ際の正しい手の置きかたは、人身事故や周辺の家財への損害を避けるために非常に重要です。

ご注意

- 人身事故や周辺の家財への損害を避けるために、正しい持ち方をしてスピーカーを運んでください。
- 斜面での持ち運びは、特にご注意ください。
- スピーカーの上に人や荷物などを載せたまま持ち運ばないでください。
- スピーカーを持ち運ぶ際は、子どもや乳幼児を近づけないでください。
- スピーカーのハンドル部に、子どもの手や腕などが入り込まないようにご注意ください。ハンドル部から抜けなくなり怪我のおそれがあります。
- キャスターの車軸に砂やホコリが付着したり、草や糸クズが巻き付いたりしますと、キャスター故障の原因となりますのでご注意ください。

スピーカーを横向きに置くには

スピーカーを横向きに置くこともできます。（ゴム足が付いている側を下にしてください。）



ご注意

- スピーカーを横向きに置くと、音の出力が自動的に切り替わり、横向きに最適な音質に自動的に調整されます。

TP1002307820

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

充電する

このスピーカーは、以下のどちらの電源供給方法でもお使いになれます。

- 付属の電源コードを使用して電源コンセントから電源供給する。
- 内蔵充電電池から電源供給する。

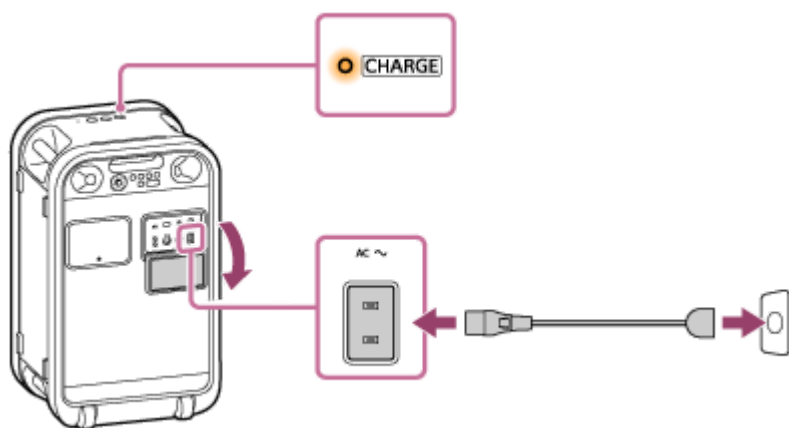
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

ヒント

- このスピーカーの充電方法には、通常の充電方法のほかに「いたわり充電モード」があります。「いたわり充電モード」をオンに設定すると、最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせることができます。このモード時は、通常の充電方法で充電した場合よりも、再生時間が短くなります。お買い上げ時はオフに設定されています。
- 「いたわり充電モード」はスピーカーの電源が入っているときに、“Sound Connect”アプリでオン/オフの設定ができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属の電源コードをスピーカー背面のキャップ内にあるAC（電源入力）端子と電源コンセントに接続する。



充電が始まり、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約3時間*で充電が完了し、ランプが消灯します。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

スピーカーから付属の電源コードを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。
キャップは、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約1分後にランプが消灯します。

内蔵充電電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声ガイダンスが流れるように“Sound Connect”アプリで設定できます。設定している場合、スピーカーの電源を入れると、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

81% - 100% : 「バッテリー 約100%」

81% - 90% (いたわり充電モード) : 「いたわり充電モード 充電は完了しています バッテリー 約90%」

61% - 80% : 「バッテリー 約80%」

41% - 60% : 「バッテリー 約60%」

21% - 40% : 「バッテリー 約40%」

1% - 20% : 「バッテリーが少なくなりました」

内蔵充電電池の持続時間

- 約30時間

- いたわり充電モードオフ時
- BLUETOOTH接続時
- 音量 : 17
- サウンドモード : ULT1/2 オン
- ライティング機能 : オフ

- 約15時間

- いたわり充電モードオフ時
- BLUETOOTH接続時
- 音量 : 17
- サウンドモード : ULT1/2 オン
- ライティング機能 : オン

- 約3時間

- いたわり充電モードオフ時
- BLUETOOTH接続時
- 音量 : 50 (Maximum)
- サウンドモード : ULT1/2 オン
- ライティング機能 : オン

- 約15時間 (JEITA、80 dBA/mで再生時) *

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

内蔵充電電池の充電時間

- 約3時間*

10分間の充電で、約180分の音楽再生が可能です。

- いたわり充電モードオフ時
- 音量 : 17

- サウンドモード : ULT1/2 オン
- ライティング機能 : オフ

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生可能な時間は、以下の条件により、上記の時間と異なる場合があります。

- 音量
- 再生する楽曲
- 周囲の温度
- スピーカーの使用状況

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

電池残量に応じて、音声ガイダンスまたはスピーカーの動作は次のように変わります。

- 「バッテリーが少なくなりました」
スピーカーのCHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電ができない場合があります。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- 「バッテリーがなくなりました」
電池残量がありません。スピーカーの電源を入れようとしても、電源が入りません。スピーカーを充電してください。
- スピーカーの電源を入れようとする、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅する。
電池残量がほぼ切れています。スピーカーの電源が入りません。スピーカーを充電してください。

ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあります。
- “Sound Connect”アプリでSTAMINAをオンに設定すると、内蔵充電電池で使用しているときの消費電力が抑えられます。そのため、より長い時間音楽再生を楽しむことができます。

ご注意

- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下する場合があります。
- 周囲の温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度である5℃から35℃（41°Fから95°F）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- 充電中の内蔵充電電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属品および本体の各端子は、防滴仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

関連項目

- [各部の名前](#)

- 電源を入れる
- “Sound Connect”アプリを使う
- 充電に関するご注意

TP1002305158

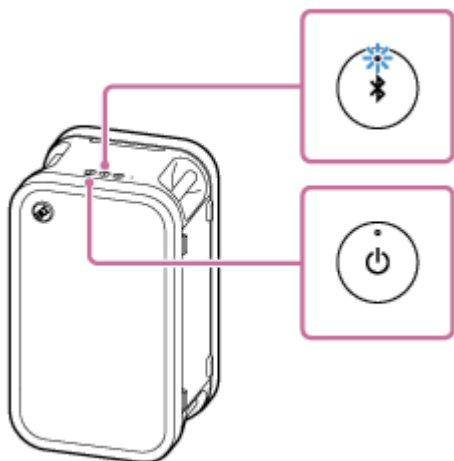
5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

電源を入れる

1 スピーカーの電源ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、BLUETOOTHランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に2回ずつ点滅します。

ご注意

- 内蔵充電電池の電池残量が少なくなっていると、音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れます。CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅します。スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電ができない場合があります。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- 電池残量が少なくなり、スピーカーの電源が入らなくなった場合は、以下のようになります。
 - ー 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れます。
 - ー スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- 内蔵充電電池の電池残量がほぼない状態でスピーカーの電源を入れようとすると、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅しますが、スピーカーの電源は入りません。スピーカーを充電してください。

関連項目

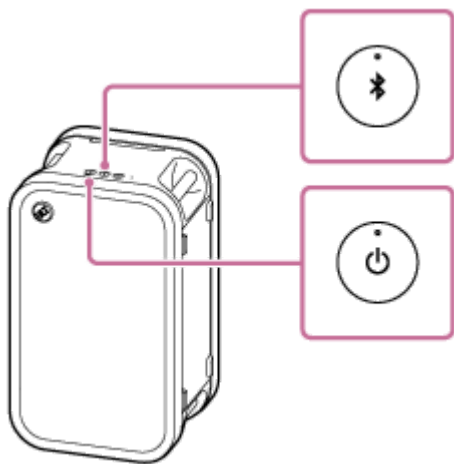
- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [電源を切る](#)
- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

電源を切る

1 スピーカーの電源ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、BLUETOOTHランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーの電源を切った後も、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に点灯する場合があります。これは、BLUETOOTHスタンバイ機能がオン*になっていることを示しています。

* お買い上げ時は、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになっています。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

TP1002305149

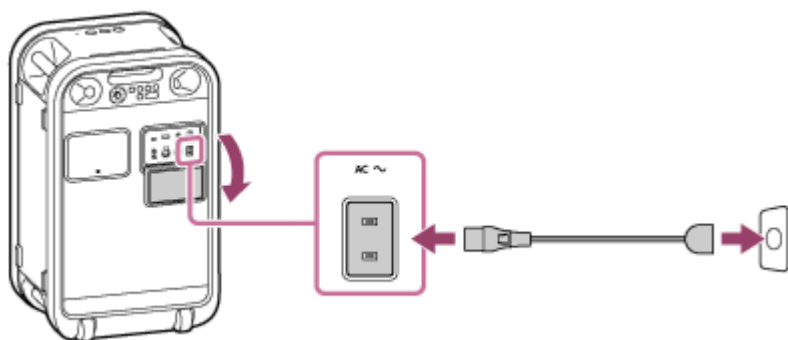
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う

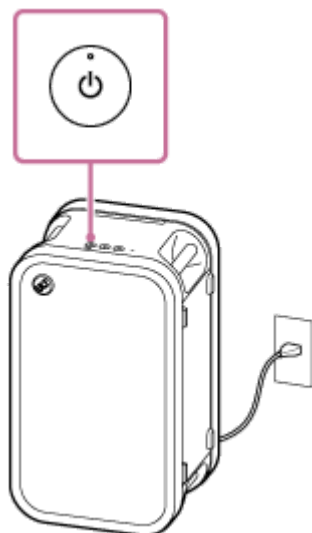
BLUETOOTHスタンバイ機能を使うと、BLUETOOTH機器を操作することで自動的にBLUETOOTH接続を確立できます。お買い上げ時は、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフに設定されています。使用前に、BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにする必要があります。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが付属の電源コードで電源コンセントに接続されているときのみオンになります。スピーカーが内蔵充電電池の電源のみで動作している間は、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーがBLUETOOTHスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は電源ランプがオレンジ色に点灯します。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリングしておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーはBLUETOOTHスタンバイモードになりません。

1 付属の電源コードをスピーカー背面のキャップ内にあるAC（電源入力）端子と電源コンセントに接続する。**2 スピーカーの電源を入れる。**

スピーカーから通知音が流れます。

**3 お使いのスマートフォンで“Sound Connect”アプリを起動する。**

4 「Bluetoothスタンバイ」をオンにする。

BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順4で、「Bluetoothスタンバイ」をオフにしてください。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [ランプ表示](#)

TP1002305168

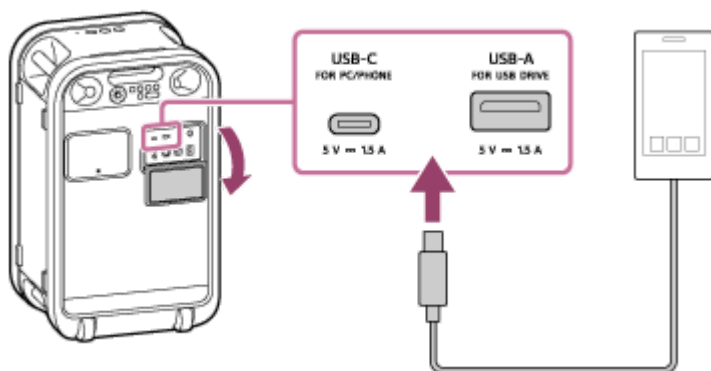
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 **スピーカーのUSB-C™端子またはUSB-A端子に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。**

USB-C端子とUSB-A端子は、スピーカー背面のキャップ内にあります。



- 2 **スピーカーの電源を入れる。**

スピーカーから通知音が流れ、USB機器の充電が開始されます。

ご注意

- おすそわけ充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーから他のUSB機器を充電中に、スピーカー操作や音楽（音声）再生が行われない状態が約4時間続くと、スピーカーは自動的に電源を切ります。
- スピーカーの電源を切ると、USB機器への充電が中断されます。
- 内蔵充電池の電池残量が少なくなると、おすそわけ充電ができない場合があります。
- USB機器によってはおすそわけ充電ができない場合があります。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属品および本体の各端子は、防滴仕様ではありません。
- スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [各部の名称](#)
- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

オートスタンバイ機能（節電機能）について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電電池の消耗を抑えます。
お買い上げ時は、オートスタンバイ機能はオンに設定されています。

BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

USB-Cモード、USB-Aモード、LINE 1モード、LINE 2モードのとき

- スピーカーを操作していない。
- スピーカーのUSB-C端子、USB-A端子、LINE 1端子、LINE 2端子に接続している機器で音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

ヒント

- “Sound Connect”アプリを使って、オートスタンバイ機能のオン/オフを切り替えることができます。

ご注意

- オートスタンバイ機能がオフになっていると、以下の状況ではスピーカーの電源が自動的にオフにならないため、消費電力が増加します。
 - － スピーカーが一定時間操作されていない。
 - － 音楽や音声が一時間再生されていない。
- スピーカーにマイクが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- おすそわけ充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。
- 以下のように、入力信号が極めて小さい場合は、音楽を再生中であってもオートスタンバイ機能が働くことがあります。
 - － 楽曲の音量が非常に小さい。
 - － 音源の録音レベルが低い。

オートスタンバイ機能をオン/オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 スピーカーのSTEREO PAIRボタンとLIGHTボタンを同時に約5秒間押し続ける。
 - オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に3回点滅します。
 - オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に2回点滅します。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリを使う](#)

TP1002305163

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

充電電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）

内蔵充電電池でスピーカーを使用しているときに、消費電力を抑えて長い時間スピーカーを使用することができます。

STAMINAを使用するには

お買い上げ時は、STAMINAの設定はオフになっています。

スピーカーのSTAMINAボタンを押して、STAMINAの設定をオンにします。

STAMINAをオンでお使いの場合、ライティング機能や、ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果はオフになります。

ヒント

- “Sound Connect”アプリでSTAMINAのオン／オフを切り替えることができます。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)

TP1002305180

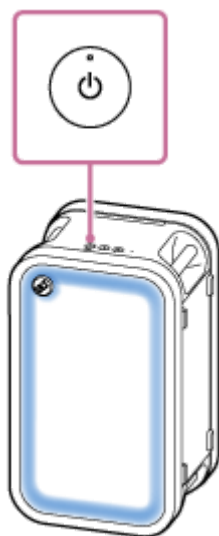
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

1 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れます。
スピーカーのライトが光ります。



スピーカーのライティングモードを変更するには

スピーカーのLIGHTボタンを押すたびに、ライティングモードを切り替えたり、ライティング機能をオフ（消灯）にしたりすることができます。



ヒント

- “Sound Connect”アプリを使って、スピーカーのライティング機能のオン／オフを設定したり、気分やシーンに合わせてライティングモードやライティングの色を切り替えることができます。

ご注意

- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- スピーカーのライトの発光部は、直視しないでください。
- ライティング機能をオンに設定した場合、STAMINAの設定はオフになります。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)

TP1002307821

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

BLUETOOTH接続するには

BLUETOOTH機器に搭載されたBLUETOOTH機能を使って音楽をワイヤレスで楽しめます。

ペアリング

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
スピーカーと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにスピーカーとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。
ペアリングや接続の操作について詳しくは、下記関連項目からご覧ください。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

TP1002305166

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン／iPhoneで“Sound Connect”アプリを起動して、スピーカーとスマートフォンやiPhoneを接続できます。



Sony Sound Connect 

ヒント

- 2台目以降の機器をペアリングする際は、“Sound Connect”アプリでスピーカーをペアリングモードにすることができます。

ご注意

- “Sound Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [BLUETOOTH接続をするには](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

TP1002305167

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。

スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

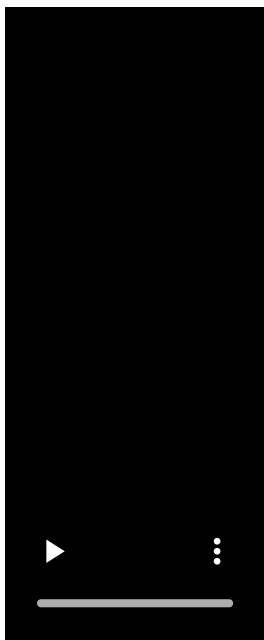
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m (3.2 ft) 以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。**2** スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、BLUETOOTHを選択する。**3** スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合

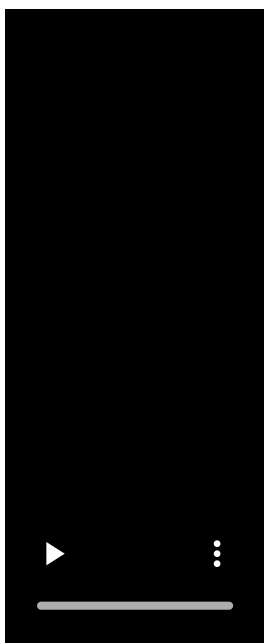


スピーカーにペアリング情報がない場合は、電源を入れると自動的にペアリングモードに入ります。手順5へ進んでください。

ヒント

- 以下の場合、スピーカーにはペアリング情報がありません。
 - － お買い上げ後に初めてペアリングするとき
 - － スピーカーを初期化した後

ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続される場合があります。

BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



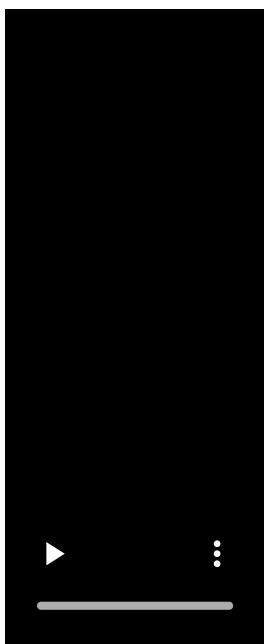
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続される場合があります。

4 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

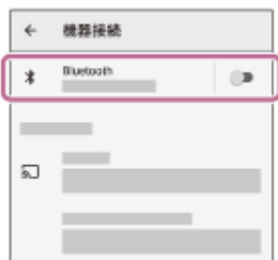


5 Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

- 以下の順にタップして項目を選択する。

[設定] - [機器接続] - [Bluetooth]



- スイッチボタンをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



- [ULT TOWER 7] をタップする。



[ULT TOWER 7] が表示されない場合は、もう一度手順5の最初から操作してください。

iPhoneの場合

- 以下の順にタップして項目を選択する。

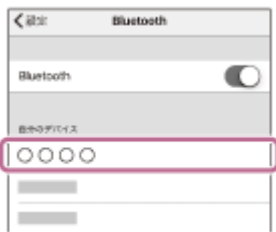
[設定] - [Bluetooth]



- スイッチボタンをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



- [ULT TOWER 7] をタップする。



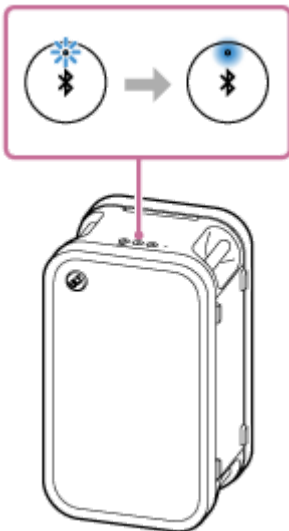
[ULT TOWER 7] が表示されない場合は、もう一度手順5の最初から操作してください。

ヒント

- パスキー^{*}を要求された場合は「0000」を入力してください。
- ^{*} パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- “Sound Connect”アプリを使って、以下のような様々な設定を行うことができます。
 - BLUETOOTH機器の接続または切断
 - BLUETOOTH機器の登録解除
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分後に解除されます。スピーカーのBLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Chain機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002305150

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

Windows 11

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m (3.2 ft) 以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

– パソコンのスピーカーがONモードの状態



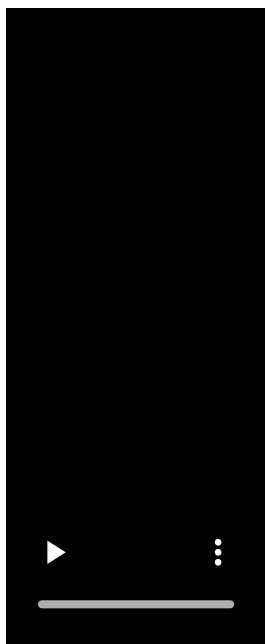
1 スピーカーの電源を入れる。



2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、BLUETOOTHを選択する。

3 スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合

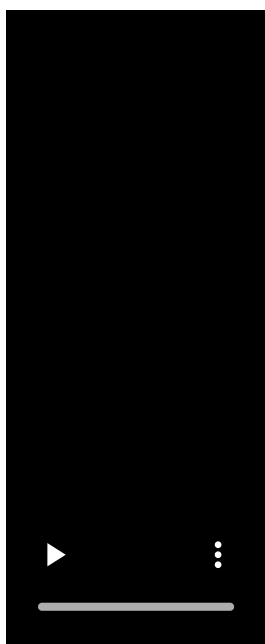


スピーカーにペアリング情報がない場合は、電源を入れると自動的にペアリングモードに入ります。手順5へ進んでください。

ヒント

- 以下の場合、スピーカーにはペアリング情報がありません。
 - お買い上げ後に初めてペアリングするとき
 - スピーカーを初期化した後

ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順7へ進んでください。

BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続される場合があります。

BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



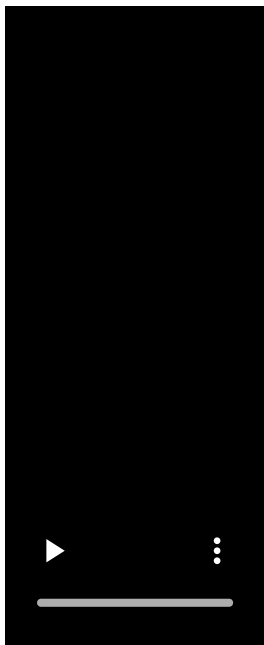
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順7へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



5 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

6 パソコンでスピーカーを登録する。

- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



- 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[デバイスの追加] をクリックする。



- [Bluetooth] をクリックする。



- [ULT TOWER 7] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「ULT TOWER 7」が表示されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順8へ進んでください。



7 パソコンでスピーカーを選ぶ。

- 「スタート」ボタン - 「設定」の順にクリックする。
- 「Bluetoothとデバイス」をクリックする。
- 「ULT TOWER 7」を選び、「接続」をクリックする。

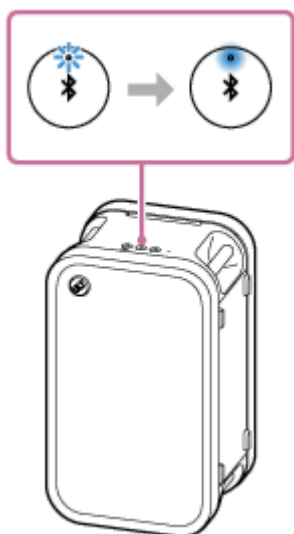


表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順8へ進んでください。

8 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- “Sound Connect”アプリを使って、以下のような様々な設定を行うことができます。
 - BLUETOOTH機器の接続または切断
 - BLUETOOTH機器の登録解除
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分後に解除されます。スピーカーのBLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

- Stereo Pair機能、Party Chain機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002305151

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

macOS（バージョン12.7以降）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m（3.2 ft）以内に置かれている。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態



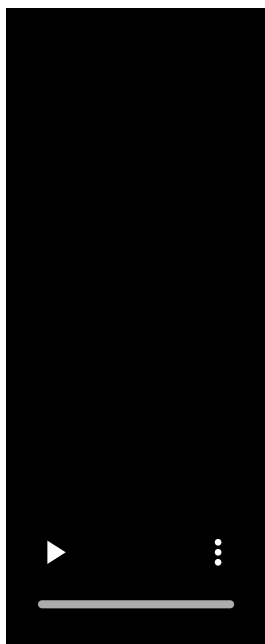
① スピーカーの電源を入れる。



② スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、BLUETOOTHを選択する。

3 スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合

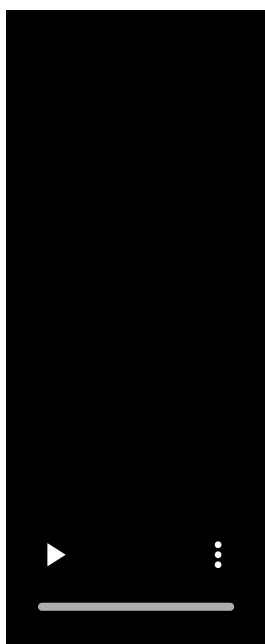


スピーカーにペアリング情報がない場合は、電源を入れると自動的にペアリングモードに入ります。手順5へ進んでください。

ヒント

- 以下の場合、スピーカーにはペアリング情報がありません。
 - お買い上げ後に初めてペアリングするとき
 - スピーカーを初期化した後

ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。

BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続される場合があります。

BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



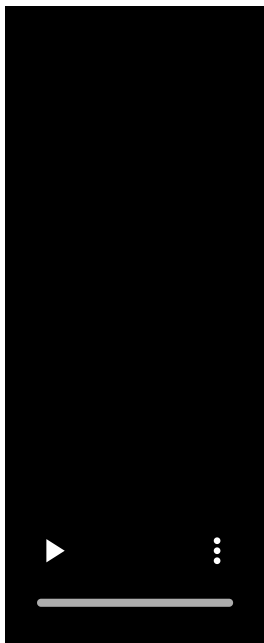
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- スピーカーを2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングするには、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



5 パソコンでスピーカーを検索する。

- 画面右下のタスクバーで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順にクリックする。

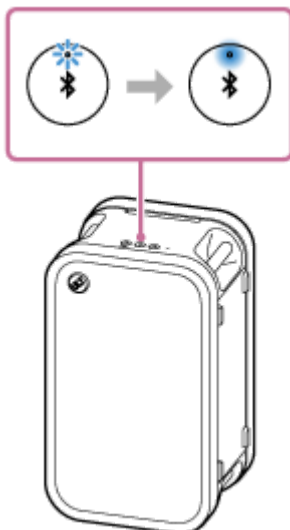


- Bluetooth画面から「ULT TOWER 7」を選び、「ペアリング」をクリックする。



6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

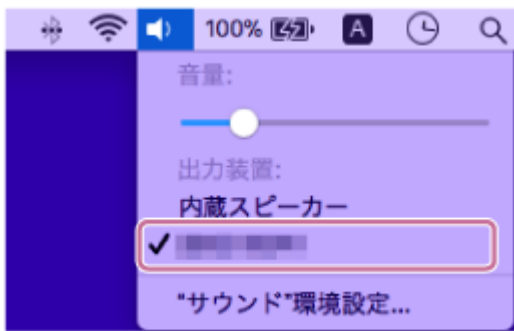
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

7 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、「出力装置」から「ULT TOWER 7」を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- “Sound Connect”アプリを使って、以下のような様々な設定を行うことができます。
 - BLUETOOTH機器の接続または切断
 - BLUETOOTH機器の登録解除
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分後に解除されます。スピーカーのBLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Chain機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

スピーカーと2台のBLUETOOTH機器を同時にBLUETOOTH接続して、以下のことができます。

- 2台の機器の音楽再生を切り替える
一方の機器からの音楽再生を、BLUETOOTH接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



2台の機器を同時にBLUETOOTH接続する

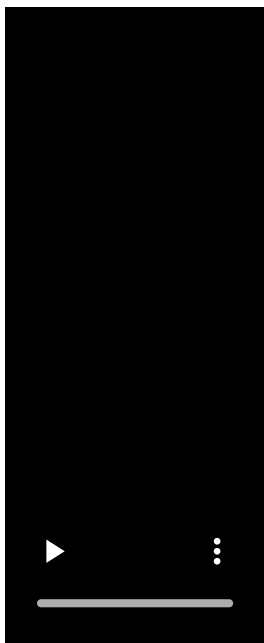
1 スピーカーと1台目のBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続方法について詳しくは、以下からお使いの機器のページをご覧ください。

- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

2 スピーカーに1台目のBLUETOOTH機器が接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

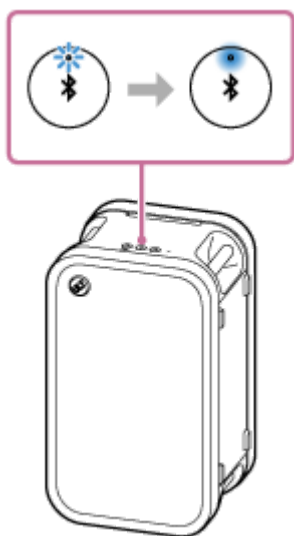
スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



3 2台目のBLUETOOTH機器で操作を行い、スピーカーを検索する。

4 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



マルチポイント接続したBLUETOOTH機器を変更する

2台の機器をマルチポイント接続した状態で、別の機器をBLUETOOTH接続することができます。スピーカーと3台目の機器を操作してBLUETOOTH接続する場合、最後に音楽再生を行った機器のBLUETOOTH接続は維持され、もう一方の機器とのBLUETOOTH接続が切断されます。その後、3台目の機器がスピーカーとBLUETOOTH接続されます。

2台の機器をマルチポイント接続した状態での音楽再生

- スピーカーを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器（2台目）から音楽を再生したいときは、2台目の機器を操作して音楽を再生します。場合によっては、2台目の機器を操作して再生を始めても、スピーカーからは最後に再生していた機器（1台目）の音楽が継続して聞こえることがあります。この状態で1台目の再生を停止すると、2台目の音楽を聞くことができます。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- “Sound Connect”アプリを使って、以下のような様々な設定を行うことができます。
 - BLUETOOTH機器の接続または切断
 - BLUETOOTH機器の登録解除

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Chain機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、マルチポイント接続できない場合があります。
- マルチポイント接続を無効にすることはできません。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

TP1002305169

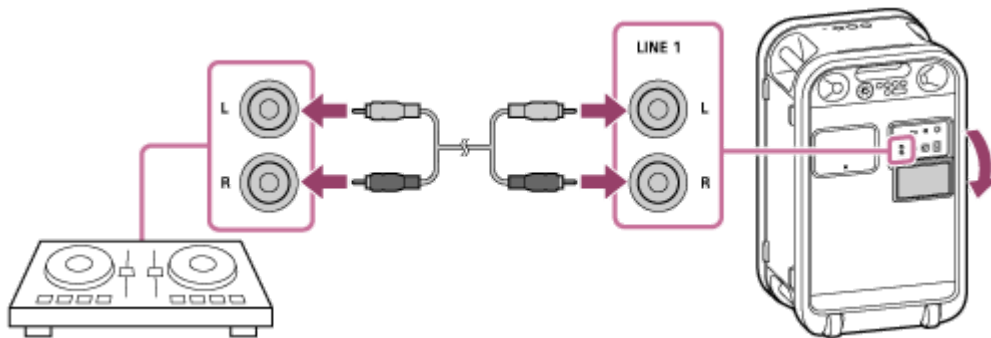
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

DJ機器を接続する (LINE 1)

下記は、1台のスピーカーとDJ機器を接続する場合のつなぎ方です。

1 スピーカーのLINE 1端子にDJ機器をつなぐ。

市販のRCAケーブルを使って、スピーカーのLINE 1端子につなぎます。

**2** スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、LINE 1を選択する。

スピーカーを2台以上つなぐには

スピーカーを2台以上つなぐ場合の手順は、「[DJ機器をバランス接続する \(LINE 2\)](#)」をご覧ください。

TP1002307822

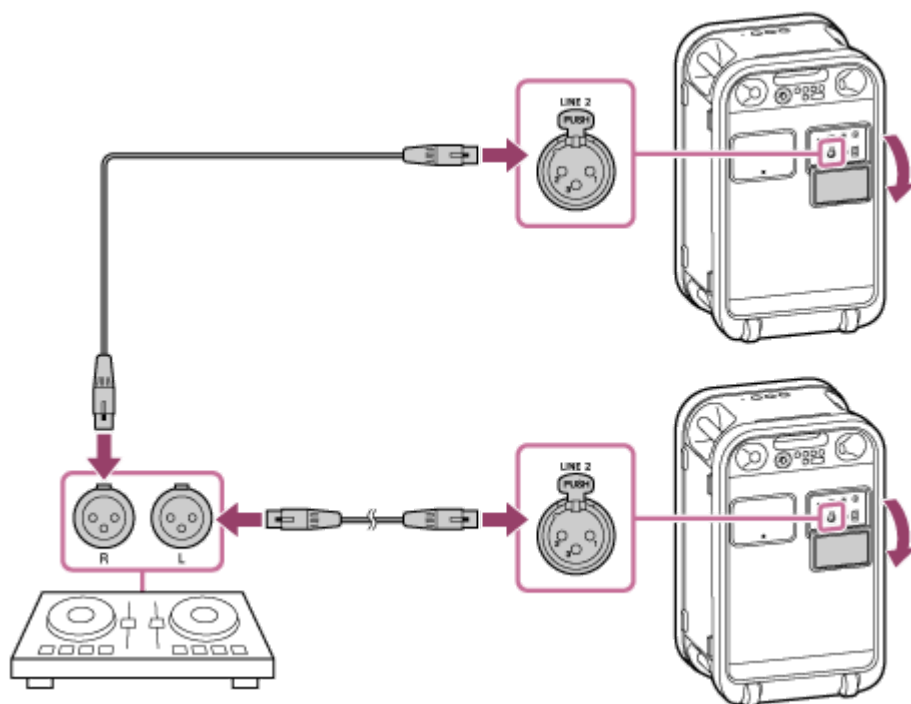
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

DJ機器をバランス接続する (LINE 2)

下記は、2台以上のスピーカーとDJ機器を接続する場合のつなぎ方です。

1 スピーカーのLINE 2 (BALANCED) 端子にDJ機器をつなぐ。

市販のXLRケーブルを使います。スピーカーのLINE 2端子と、DJ機器のL側とR側それぞれの音声出力端子をつなぎます。ステレオ再生になります。

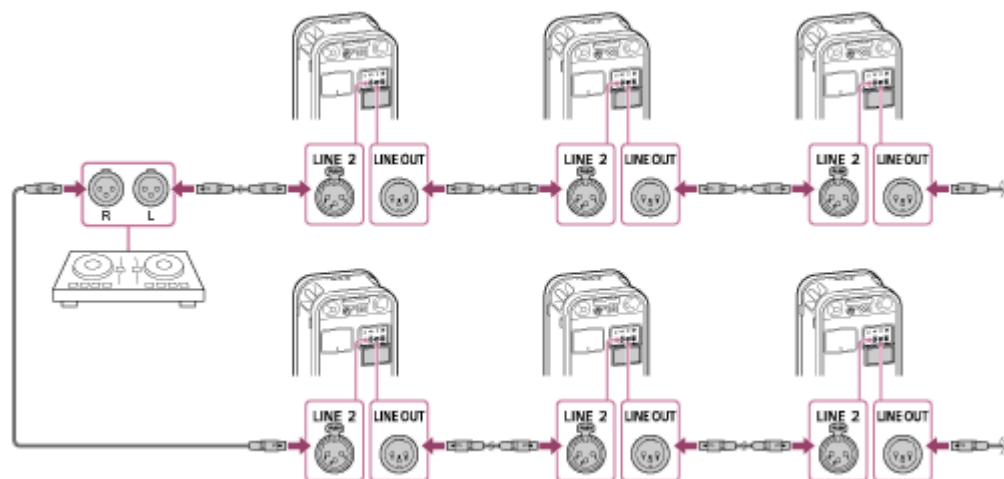


2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、LINE 2を選択する。

スピーカーを3台以上つなぐには

スピーカーはDJ機器のL側、R側それぞれに最大5台ずつまで接続できます。

市販のXLRケーブルを使って、スピーカーのLINE OUT端子と追加で接続するスピーカーのLINE 2端子を接続します。規模の大きい会場で迫力ある音を楽しめます。



スピーカーを1台つなぐには

スピーカーを1台つなぐ場合の手順は、「[DJ機器を接続する（LINE 1）](#)」をご覧ください。

TP1002307823

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

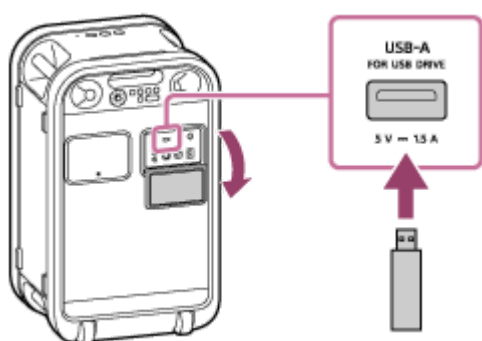
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

USB機器を接続する (USB-A)

対応USB機器について

- スピーカーはUSBマストレージクラスにのみ対応しています。
- スピーカーはFAT (exFATを除く) で初期化されたUSB機器にのみ対応しています。

一部のUSB機器は、上記の条件を満たす場合でもスピーカーで機能しない場合があります。
USB接続によるiPhoneの使用は対応していません。

1 スピーカーのUSB-A端子にUSB機器をつなぐ。**2** スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、USB-Aを選択する。**ご注意**

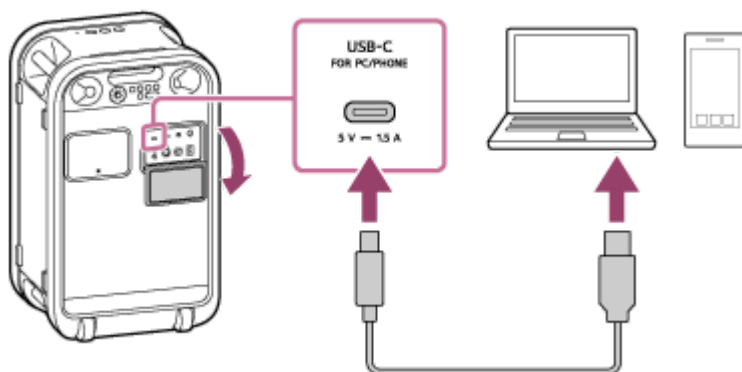
- USBケーブルでの接続が必要な場合は、USB機器に付属のUSBケーブルをお使いください。操作方法について詳しくは、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- USBハブ経由でスピーカーとUSB機器をつながないでください。
- USB機器がつながっているときは、スピーカーはUSB機器内のすべてのファイルを読み取ります。USB機器内に多くのフォルダーやファイルがある場合は、USB機器の読み取り完了までに時間がかかることがあります。
- USB機器によっては、スピーカーからの操作が実行されるまでに遅れが生じることがあります。
- すべてのエンコード／書き込みソフトとの互換性は保証できません。USB機器内の音声ファイルが互換性のないソフトでエンコードされていた場合は、ノイズや音声の途切れが生じたり、再生できないことがあります。
- スピーカーは、つないだUSB機器で提供されているすべての機能に必ずしも対応していません。
- スピーカーの端子は防滴仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

TP1002307866

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

パソコンやスマートフォンを接続する (USB-C)

- 1 スピーカーのUSB-C端子に、USB Type-C対応のパソコンやスマートフォンをつなぐ。



- 2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、USB-Cを選択する。

ご注意

- スピーカーのUSB-C端子はUSBマストレージ非対応です。
- スピーカーにパソコンやスマートフォンを接続する際は、USB-Audio対応の機器とケーブルを使用してください。
- ケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
- ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
- ケーブルの端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。
- お使いのUSB Type-C対応スマートフォンによっては、スピーカーと接続するための設定が必要になる場合があります。接続するスマートフォンに表示される名称は、スマートフォンによって異なります。「USB機器の検出」や「USB On-The-Go 接続の有効」などと表示されます。詳しくはUSB Type-C対応スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーをスマートフォン以外の機器と接続した場合、音量が上がる場合があります。アプリやコンテンツを再生した状態で接続しないように、ご注意ください。

TP1002307867

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

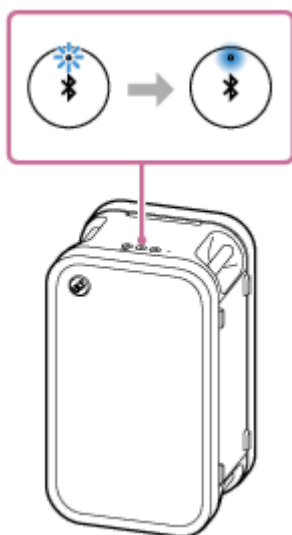
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。
- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



2 スピーカーがBLUETOOTHモード以外の音源を選択している状態の場合は、スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、BLUETOOTHを選択する。

ご注意

- BLUETOOTH機器との接続が完了している状態でも、スピーカーがBLUETOOTHモードになっていない場合は、接続されているBLUETOOTH機器の音声はスピーカーから出力されません。

3 BLUETOOTH機器を再生する。

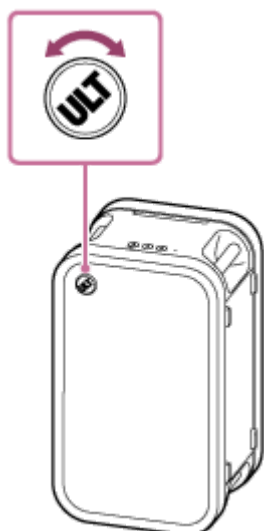
4 スピーカーの音量ダイヤルか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの音量ダイヤルを時計回りに回すと、音量が大きくなります。

スピーカーの音量ダイヤルを反時計回りに回すと、音量が小さくなります。

音量レベルに応じて、スピーカー正面のライトが点灯します。

お使いのBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカー正面のライトが点滅しない場合があります。



再生中に、スピーカーの再生ボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に再生ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

次の曲へ移動

再生中に再生ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に再生ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあります。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン／携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、スピーカーのULTボタンと正面のライトが3回点滅します。
- スピーカーのULTボタンを約2秒間押し続けると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度ULTボタンを約2秒間押し続けるか、再生ボタンを押してください。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がる場合があります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002305153

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7**BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）**

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。
BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

TP1002305154

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

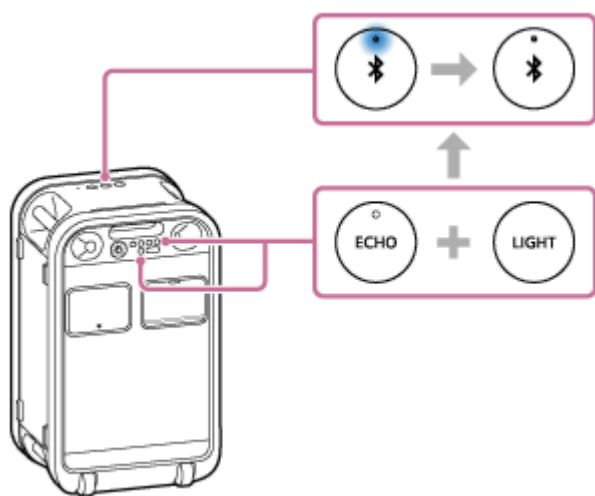
BLUETOOTH機能のオン/オフを設定する

スピーカーのBLUETOOTH機能がオンに設定されている場合、ペアリングされたBLUETOOTH機器からスピーカーに接続できます。

お買い上げ時は、BLUETOOTH機能がオンに設定されています。

1 スピーカーのECHOボタンとLIGHTボタンを同時に約5秒間押し続ける。

スピーカーのBLUETOOTHランプが消灯し、BLUETOOTH機能がオフに設定されます。



もう一度ECHOボタンとLIGHTボタンを同時に約5秒間押し続けると、BLUETOOTHランプが点灯し、BLUETOOTH機能はオンに設定されます。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーのBLUETOOTH機能がオンになると再接続されます。

ご注意

- BLUETOOTH機能がオフに設定されている場合、以下の操作を行うことはできません。
 - BLUETOOTH機器とペアリングまたは接続する。
 - “Sound Connect”アプリを使用する。

TP1002307826

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

DJ機器の音楽を聞く（LINE 1）

- 1 スピーカーのLINE 1端子にDJ機器をつなぐ。
市販のRCAケーブルを使って、スピーカーのLINE 1端子につなぎます。
- 2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、LINE 1を選択する。
- 3 DJ機器から音楽を再生する。
- 4 スピーカーの音量ダイヤルか、DJ機器を操作して音量を調節する。

関連項目

- [DJ機器を接続する（LINE 1）](#)

TP1002307827

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

DJ機器の音楽をバランス接続して聞く（LINE 2）

- 1 スピーカーのLINE 2（BALANCED）端子にDJ機器をつなぐ。
市販のXLRケーブルを使って、スピーカーのLINE 2端子につながます。
- 2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、LINE 2を選択する。
- 3 DJ機器から音楽を再生する。
- 4 スピーカーの音量ダイヤルか、DJ機器を操作して音量を調節する。

関連項目

- [DJ機器をバランス接続する（LINE 2）](#)

TP1002307828

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

USB機器の音楽を聞く (USB-A)

スピーカーは以下の音声ファイルフォーマットに対応しています。

- MP3 : ファイル拡張子「.mp3」
- WMA : ファイル拡張子「.wma」
- WAV : ファイル拡張子「.wav」

- 1 スピーカーのUSB-A端子にUSB機器をつなぐ。
- 2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、USB-Aを選択する。

- 3 スピーカーの再生ボタンを押して再生を開始する。

再生中にスピーカーの再生ボタンで以下の操作をすることができます。

- 一時停止
再生中に再生ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。
- 次の曲へ移動
再生中に再生ボタンをすばやく2回押します。
- 現在もしくは前の曲の頭へ移動
再生中に再生ボタンをすばやく3回押します。

- 4 スピーカーの音量ダイヤルを回し、音量を調節する。

ヒント

- 接続された機器からの読み込みが行われている間は、スピーカーのFUNCTIONダイヤルのUSB-Aと再生ボタンが点滅し続けます。
- “Sound Connect”アプリを使って音楽の再生操作を行ったり、USB機器の音楽リストから簡単に音楽を選んだりすることができます。

ご注意

- 以下の場合、スピーカーはUSB機器内の音声ファイルを再生できません。
 - USB機器内の音声ファイル数が2 000を超えているとき
 - USB機器内のフォルダー数が300（「ROOT」フォルダーを含む）を超えているとき
上記の数はファイルやフォルダー構造によって異なります。音声ファイルの入ったUSB機器には、ほかの種類のファイルや不要なフォルダーを保存しないでください。
- スピーカーが再生できるフォルダーは8階層目までです。
- 音声ファイルを含まないフォルダーはスキップされます。

- 正しい拡張子を持つファイル名であったとしても、実際には異なるファイルの場合は、スピーカーがノイズを出したり正常に動作しないことがあります。
- スピーカーの端子は防滴仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [USB機器を接続する（USB-A）](#)

TP1002307868

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

パソコンやスマートフォンの音楽を聞く (USB-C)

- 1 スピーカーのUSB-C端子に、USB Type-C対応のパソコンやスマートフォンをつなぐ。
- 2 スピーカーのFUNCTIONダイヤルを回し、USB-Cを選択する。
- 3 パソコンやスマートフォンから音楽を再生する。
- 4 スピーカーの音量ダイヤル、またはパソコンやスマートフォンを操作して音量を調節する。

ヒント

- パソコンやスマートフォンと接続されている間は、スピーカーのFUNCTIONダイヤルのUSB-Cと再生ボタンが点滅し続けます。
- “Sound Connect”アプリを使って音楽の再生操作を行うことができます。

ご注意

- お使いのUSB Type-C対応のパソコンやスマートフォンによっては、音楽再生に対応していない場合があります。
- スピーカーの端子は防滴仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [パソコンやスマートフォンを接続する \(USB-C\)](#)

TP1002307869

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

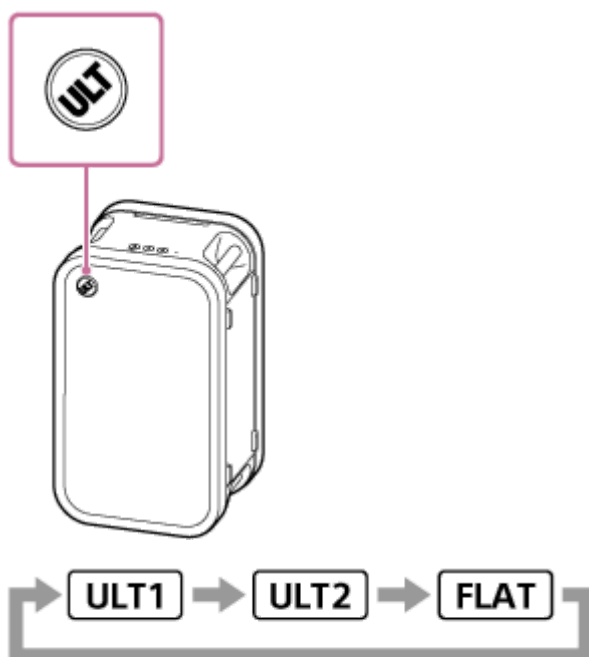
サウンド効果を切り替えて楽しむ

スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

迫力の低音を楽しむ（ULTボタン）

お買い上げ時は、ULT POWER SOUNDの設定はULT1になっています。

- スピーカーのULTボタンを押す
ULTボタンを押すたびに、ULT1／ULT2／FLATが切り替わります。
設定が切り替わるたびに通知音が流れ、ULTボタンが点灯／消灯します。



ULT1：深い低域をより強調した設定です。
ULT2：パワー感を強調した設定です。
FLAT：原音に忠実な設定です。

ヒント

- “Sound Connect”アプリから以下の設定ができます。
 - － サウンド効果の選択
 - － ULTボタンを押したときの通知音のオン／オフの切り替え
 - － ULTボタンを押したときに切り替わるサウンドモードの選択

ご注意

- ULT1／ULT2などのサウンド効果をオンに設定した場合、STAMINAの設定はオフになります。

- “Sound Connect”アプリを使う
- 各部の名前

TP1002307870

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7**2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）**

Stereo Pair機能を使うには、2台のULT TOWER 7が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

ステレオ再生では、BLUETOOTH接続された1台のスピーカーが左チャンネル（L側）の音を再生します。BLUETOOTH接続されたもう1台のスピーカーは、右チャンネル（R側）の音を再生します。

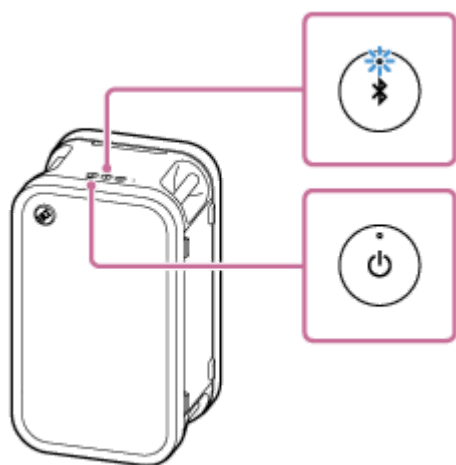
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
- 設定する際は、接続する2台のスピーカーが1 m（3.2 ft）以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m（約98.4 ft）以内で使用する。以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - － BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - － 無線LANが構築されている場所
 - － 電子レンジを使用中の周辺
 - － その他電磁波が発生している場所

1 両方のスピーカーの電源を入れる。

スピーカーのBLUETOOTHランプがゆっくり点滅します。

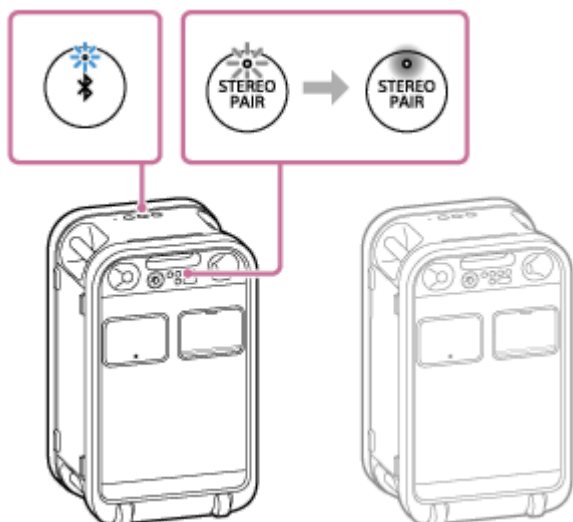
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されることがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に2回ずつ点滅します。

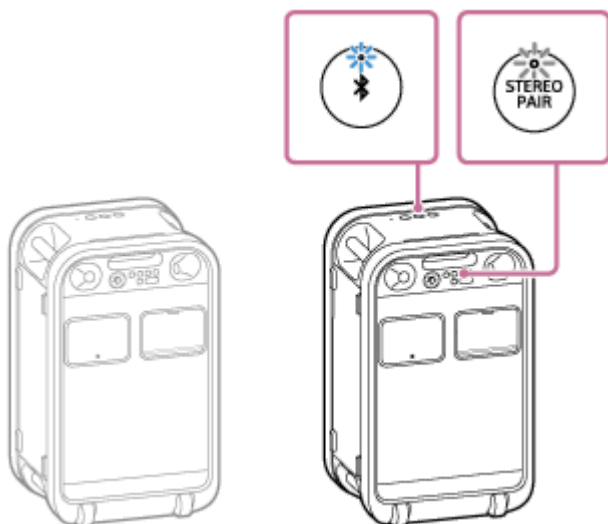
2 どちらか一方のスピーカーで、STEREO PAIRボタンを押す。

通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとSTEREO PAIRランプがゆっくり点滅します。約5秒後に再び通知音が流れ、STEREO PAIRランプが点灯に変わります。



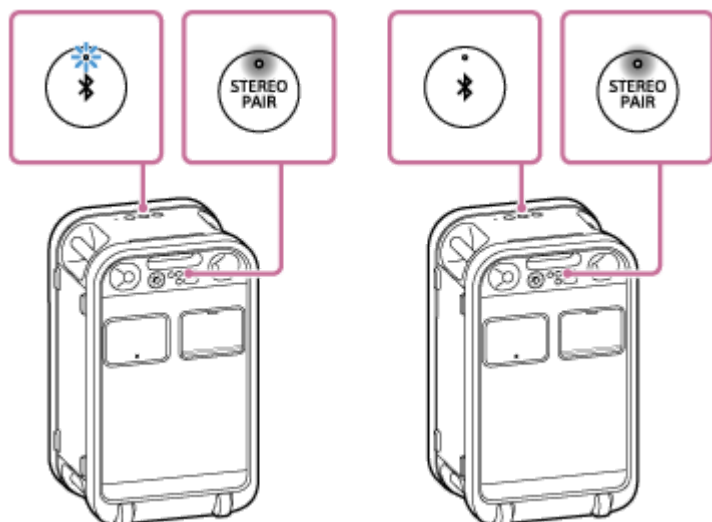
3 もう一方のスピーカーで、STEREO PAIRボタンを押す。

通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとSTEREO PAIRランプがゆっくり点滅します。



4 2台のランプの状態を確認する。

Stereo Pair機能で接続されると、スピーカーから音声ガイダンス（Left/Right）が流れます。両方のスピーカーのSTEREO PAIRランプが点灯したままになり、2台目のスピーカーのBLUETOOTHランプが消灯します。

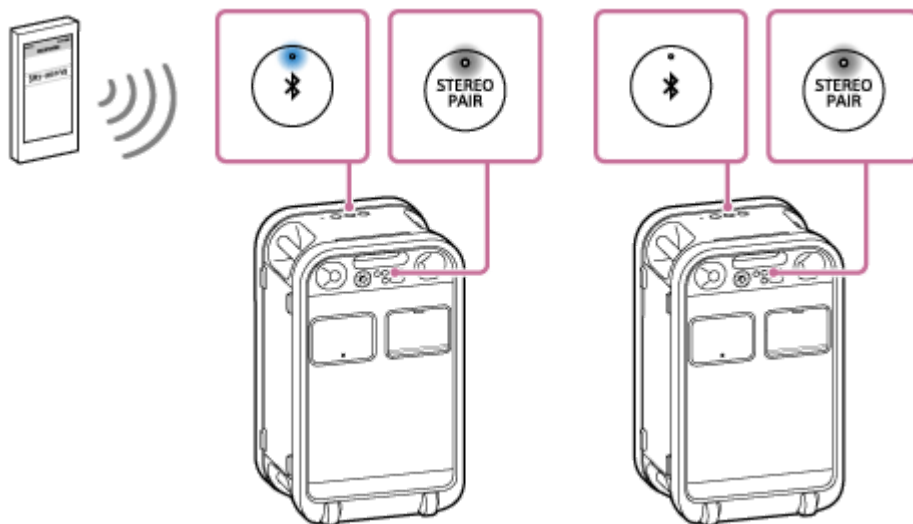


ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにStereo Pair機能で接続された場合には、スピーカーのBLUETOOTHランプとSTEREO PAIRランプが点滅せずに、STEREO PAIRランプが点灯することもあります。
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

5 BLUETOOTHランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



6 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

7 どちらか一方のスピーカーの音量ダイヤルを回し、音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。
ステレオ再生は、BLUETOOTHランプが点灯しているスピーカーが左チャンネル（L側）に設定されています。

Stereo Pair機能を解除するには

どちらかのスピーカーのSTEREO PAIRボタンを押します。
スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのSTEREO PAIRランプが消灯します。

ヒント

- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオン^{*}の場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう1台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

^{*} スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている場合、BLUETOOTHスタンバイ機能がオンとなります。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーを初期化した場合は、もう一方のスピーカーのSTEREO PAIRボタンを押して、Stereo Pair機能を解除してください。そのまま使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、BLUETOOTH機器から2台目のスピーカーを起動させようとしても、起動しません。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、Party Chain機能を使用できません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

TP1002307871

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Chain機能）

Party Chain機能に対応している複数台（最大100台）のスピーカーを接続して、音楽再生を楽しめます。

この機能はAuracast™ブロードキャストによって接続されます。

Party Chain対応機器については下記URLをご覧ください。

<https://www.sony.net/partychain/>

ヒント

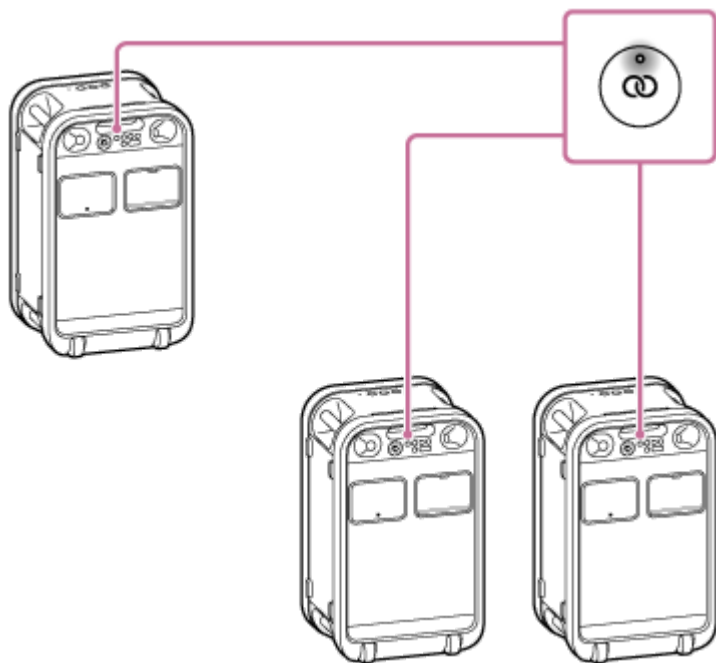
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。

ご注意

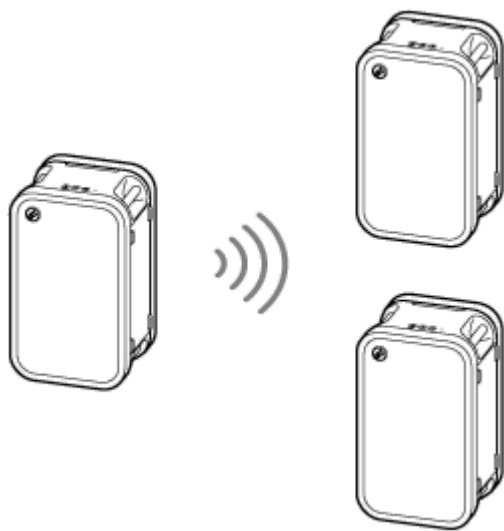
- Wireless Party Chain機能対応機器、Party Connect機能対応機器とは接続できません。

1 接続したいすべてのスピーカーで、Party Chainボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのParty Chainランプが点灯します。

**2 1台のスピーカーから音楽を再生する。**

いずれか1台のスピーカーとBLUETOOTH接続するか、入力端子に再生したい機器をつないで音楽を再生します。音楽を再生したスピーカーが、他のスピーカーへ音楽の配信を開始します。他のスピーカーは音楽を受信し、すべてのスピーカーから同じ音楽が流れます。



- 3 音楽再生を行っているスピーカーの音量ダイヤルを回し、音量を調節する。

音楽再生を行うスピーカーを切り替えるには

再生中の音楽を停止してください。

その後、別のスピーカーで音楽再生を開始すると、音楽再生を行うスピーカーが切り替わります。

Party Chain機能を終了するには

Party Chainから外したいスピーカーのParty Chainボタンを押してください。

スピーカーから通知音が流れ、Party Chain機能が解除されます。

ヒント

- Party Chain機能を使用しているときは、スピーカーのライティング機能やサウンド設定が連動します。

ご注意

- Party Chain機能を使用しているときは、Stereo Pair機能を使用できません。
- Party Chain機能はLDAC™の再生に対応していません。
- Party Chain機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。
- Party Chain機能を使用する場合、XLRケーブルで接続したスピーカーとは音声にズレが発生します。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

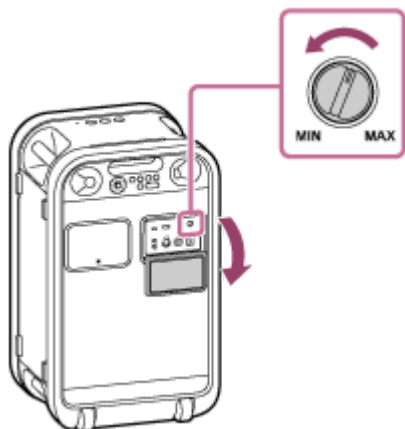
TP1002307872

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

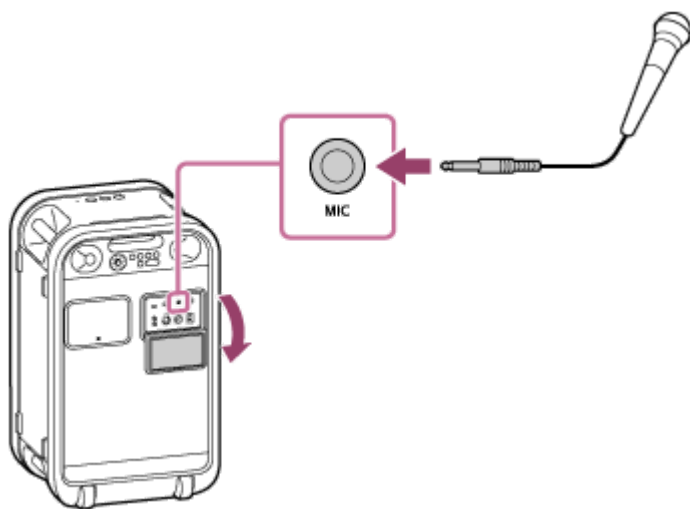
マイクをつないで使う

スピーカーに標準プラグ (Φ 6.3 mm) のダイナミックマイク (市販) をつなげることによって、スピーカーから声を出れます。

- ① スピーカー背面のキャップ内にあるMICレベルつまみをMIN (最小) 側に回し、マイクの音量を下げる。



- ② スピーカー背面のキャップ内にあるMIC端子に外部マイクをつなぐ。



- ③ スピーカーのMICレベルつまみで音量を調節する。

- ④ つないだマイクに向かって話したり、歌ったりする。

スピーカーのKEY CONTROLフラットボタン/シャープボタンやECHOボタンを使って、以下の操作をすることもできます。

キーコントロール

歌う曲のキーを変更できます。

スピーカーのKEY CONTROLフラットボタン/シャープボタンを押して調整します。フラットボタンを押すとキーが下がり、シャープボタンを押すとキーが上がります。

マイクエコー

マイクに向かって歌うときに、声にエコー効果を加えることができます。
スピーカーのECHOボタンを繰り返し押して、エコー効果を調整します。

ご注意

- Party Chain機能またはStereo Pair機能を使っているときは、マイクの音声はマイクをつないだスピーカーからのみ出力されます。
- マイクをスピーカーに近づけるとハウリングが発生することがあります。その際、スピーカーの音量によっては製品保護機能により自動的に電源が切れることがあります。その場合は、しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。
- スピーカーにマイクが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーの端子は防滴仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

TP1002307851

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

ランプ表示

CHARGE（充電）ランプ

オレンジ色に点灯	充電中です。
オレンジ色にゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が20%以下になっています。スピーカーを充電してください。
オレンジ色に3回点滅してから消灯	内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
消灯	充電が完了しました。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度である5℃から35℃（41°Fから95°F）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。

電源ランプ

オレンジ色に点灯	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっています。
オレンジ色に点滅	● オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、ランプが3回点滅します。機能をオンにするには、スピーカーのSTEREO PAIRボタンとLIGHTボタンを同時に約5秒間押し続けてください。 ● オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、ランプが2回点滅します。機能をオフにするには、スピーカーのSTEREO PAIRボタンとLIGHTボタンを同時に約5秒間押し続けてください。
オレンジ色に2回ずつ点滅	内部温度や内蔵充電電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、電源コードを抜いて、しばらく待ってからリスタート（再起動）してください。詳しくは、「 充電に関するご注意 」をご確認ください。
オレンジ色に3回ずつ点滅	ボタン操作の無効、BLUETOOTH接続の切断などの異常を検出しています（電気回路エラー）。しばらく待ってから「 スピーカーをリスタート（再起動）する 」の手順に従い、スピーカーをリスタート（再起動）してください。
消灯	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

電源ボタン

白色に点灯	電源が入っています。
-------	------------

白色にゆっくり点滅	内蔵ソフトウェアのアップデート中です。
消灯	電源が入っていません。

※BLUETOOTHランプ

青色に点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
青色に2回ずつ点滅	BLUETOOTHペアリング待ち状態です。 
青色にゆっくり点滅	BLUETOOTH接続待ち状態です。 
消灯	BLUETOOTH機能がオフになっています。

マルチカラーランプ（ULTボタン）

点灯*	サウンドモードがULT1／ULT2などに設定されています。
-----	-------------------------------

白色に3回点滅	スピーカーの音量ダイヤルの操作時に、音量が最小または最大になりました。
消灯	サウンドモードがFLATに設定されています。

* ライティングモードによって、ULTボタンの色は異なります。

Party Chainランプ

白色に点灯	Party Chain機能を使用中です。
消灯	Party Chain機能は使用していない状態です。

STEREO PAIRランプ

白色に点灯	Stereo Pair機能を使用中です。
白色にゆっくり点滅	Stereo Pair機能待ち状態です。Stereo Pair機能での接続に失敗したときも点滅します。
消灯	Stereo Pair機能は使用していない状態です。

STAMINAランプ

白色に点灯	STAMINAの設定がオンになっています。
消灯	STAMINAの設定がオフになっています。

ECHOランプ

白色に点灯	マイクエコーのレベルが1/2/3に設定されています。
白色に点滅	マイクエコーのレベルが1または2の状態ですピーカーのECHOボタンを押すと、1回点滅します。
消灯	- マイクエコーがオフになっています。 - マイクエコーのレベルが3の状態ですピーカーのECHOボタンを押すと、マイクエコーがオフになり、消灯します。 - カラオケ機能がオフになっています。

KEY CONTROLフラットランプ

白色に点灯	キーコントロールのフラットが-1から-6に設定されています。
白色に点滅	- スピーカーのKEY CONTROLフラットボタンを押すと、1回点滅します。 - キーコントロールのフラットが-6に設定された状態でスピーカーのKEY CONTROLフラットボタンを押すと、3回点滅します。

消灯	● キーコントロールのフラットが0から+6に設定されています。 ● カラオケ機能がオフになっています。
----	--

KEY CONTROLシャープランプ

白色に点灯	キーコントロールのシャープが+1から+6に設定されています。
白色に点滅	● スピーカーのKEY CONTROLシャープボタンを押すと、1回点滅します。 ● キーコントロールのシャープが+6に設定された状態でスピーカーのKEY CONTROLシャープボタンを押すと、3回点滅します。
消灯	● キーコントロールのシャープが-6から0に設定されています。 ● カラオケ機能がオフになっています。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリを使う](#)

TP1002305173

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／仕様・保証書」をご確認ください。
- 重要な情報は、本体背面（キャップ内側）に表示してあります。

電源コードについて

- 付属の電源コードはスピーカー専用です。他の機器ではご使用になれません。
- 長時間使用しない場合はコンセントから電源コードを抜いてください。電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - － 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - － 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - － ヘアドライヤーなどからの熱風が当たる所
 - － ほこりの多い所
 - － 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

ハンドル部についてのご注意

- スピーカーのハンドル部に、子どもの手や腕などが入り込まないようにご注意ください。ハンドル部から抜けなくなり怪我のおそれがあります。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度である5℃から35℃（41°Fから95°F）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- スピーカーの通風孔をふさぐと、内部の温度が上昇し、故障の原因となることがあります。通風孔を絶対にふさがないでください。
- スピーカーユニットの開口部から異物を入れないでください。
- もしも水や異物が入ったときは、すぐにスピーカーの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、そのまま何もせずソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- キャスターの車軸に砂やホコリが付着したり、草や糸クズが巻き付いたりしますと、キャスター故障の原因となりますのでご注意ください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

TP1002307849

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。
スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBC、AAC、LDACの3種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。
- LDAC
LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH通信経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。
SBC等の既存BLUETOOTH通信向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します^{*1}。
また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍^{*2}のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBLUETOOTH無線伝送を実現しています。

^{*1} DSDフォーマットは除く。

^{*2} 990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合のSBCとの比較。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

TP1002307835

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

“Sound Connect”アプリを使ってスピーカーの最新のソフトウェアをインストールしてください。新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決したりすることがあります。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

スピーカーの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法について詳しくは、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

以下の方法で、スピーカーのソフトウェアアップデートを行うことができます。

- 1 “Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンに、サーバーからアップデート用ソフトウェアをダウンロードする。
- 2 スマートフォンからスピーカーへアップデート用ソフトウェアを転送する。
- 3 画面の表示に従ってアップデートを行う。

ご注意

- アップデートで使用しているスマートフォンに他のBLUETOOTH機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBLUETOOTH機器の電源を切ってください。スマートフォンにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- スピーカーのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - － スマートフォンにある、“Sound Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
 - － スピーカーとスマートフォンを十分に充電する。
 - － スピーカーとアップデートで使用するスマートフォンをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - － 周辺の無線LAN機器やBLUETOOTH機器などの近くでアップデートを行わない。
 - － アップデートはスマートフォンの省電力モード^{*}をオフにして行う。お使いのスマートフォンのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。
 - － アップデートはスピーカーのオートスタンバイ機能をオフにして行う。アップデートに時間がかかると、アップデート中にオートスタンバイ機能が働くことがあります。

^{*} 名称はお使いのスマートフォンによって異なります。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

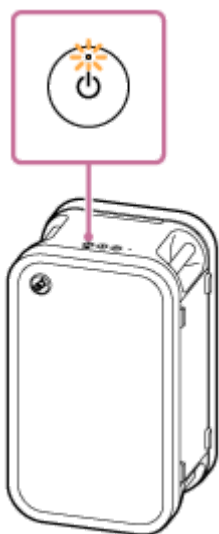
充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっばいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーが内部温度や内蔵充電電池の異常を検知すると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に2回ずつ点滅します。



異常が検出された場合は、スピーカーの電源を切り、電源コードを外してしばらく待ってください。その後、スピーカーの電源ボタンを約10秒間押し続けるとリスタート（再起動）します。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃から35℃（41°Fから95°F）の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃（41°F）以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度である5℃から35℃（41°Fから95°F）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- 充電中の内蔵充電電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。

TP1002307837

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部をビニールテープなどで絶縁してリサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ

<http://www.jbrc.com/>を参照して下さい。



Li-ion

スピーカーを廃棄する

スピーカーを廃棄するときは、環境保護のため内蔵リチウムイオン充電電池を取り外してください。内蔵充電電池を取り外す前に、スピーカーを以下の状態にしてください。

- スピーカーの電源コードを、電源コンセントから抜く。
- スピーカーを内蔵充電電池のみで使用して、電池残量を使い切ってから電源を切る。



- スピーカーを廃棄するとき以外は絶対に充電電池収納ふたを開けないでください。



a : 充電電池収納ふた

- 一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄しないでください。火災や破裂の原因となることがあります。

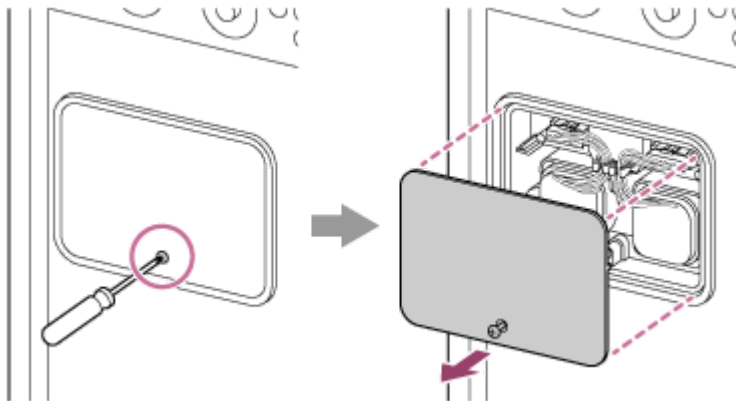


- 内蔵充電電池と基板をつないだままにしておくと電気が流れて危険です。基板から充電コネクタを外してください。外すときは、周りの部品の内部に触れないようにご注意ください。

内蔵充電電池を取り外すには

1 スピーカーの背面にある充電電池収納ふたを取り外す。

充電電池収納ふたの下側にあるネジ（1か所）をゆるめ、ネジをつまんで引っ張りながら充電電池収納ふたを取り外します。

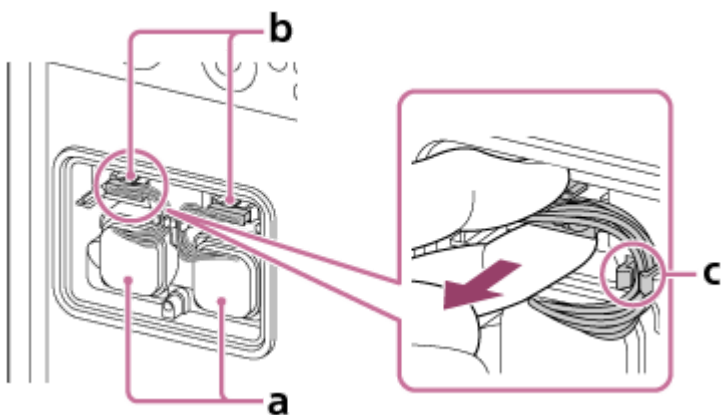


ヒント

- ネジは充電電池収納ふたから外れないようになっています。

2 内蔵充電電池と基板をつないでいる、充電コネクタを外す。

充電コネクタの上部を指で挟み、ロックを解除しながら手前に抜きます。その後、コードを束ねているフックから、コードを外します。



- a : 内蔵充電電池
b : 充電コネクタ
c : フック

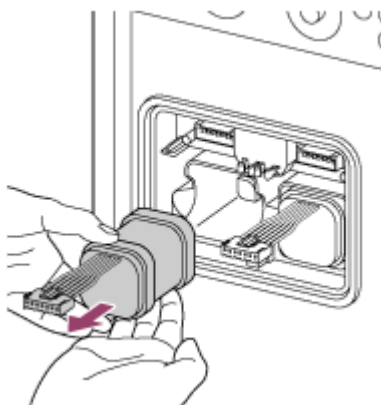
ご注意

- 充電コネクタを抜くときは、コードを引っ張って抜かず、必ず充電コネクタ本体を持って抜いてください。

もう片方の充電コネクタも、同様の手順で外します。

3 内蔵充電電池の上下を持って引き出す。

片方の手で内蔵充電電池の下側を支えながら、1つずつ両手で引き出します。



ご注意

- 内蔵充電電池を引き出すときは、充電コネクタやコード部分ではなく、必ず内蔵充電電池本体を持ってください。

4 充電電池収納ふたを戻す。

TP1002307850

5-074-073-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

防滴について

スピーカーの防滴性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX4^{*1}（縦置き時のみ）相当の防滴性能^{*2}を有しています。横置き時は防滴性能を有していません。

防滴の対象となる液体

対象	真水、水道水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、プールの水、温泉水、海水など）

^{*1} JIS IPX4相当とは：あらゆる方向からの飛沫に対して、本体機能を保ちます。300 mm～500 mmの距離から10 L/minであらゆる方向から散水し、10分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。

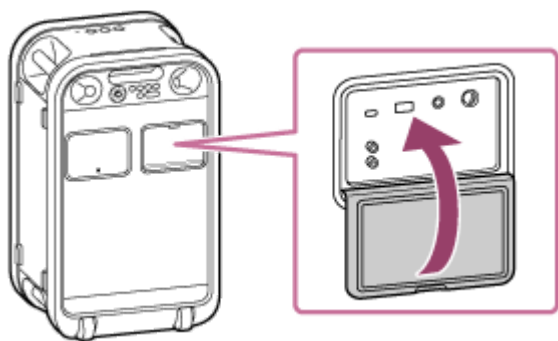
^{*2} 付属品および本体の各端子は、防滴仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。

防滴性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防滴性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- このスピーカーは水圧に強い設計ではありません。スピーカーを水中に沈めたり、水道の蛇口からの勢いのある水を直接かけるなどしないでください。故障の原因となります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- スピーカーの背面にあるキャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防滴性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーのお手入れのしかた

下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、乾いた柔らかい布、または水やぬるま湯に浸して固く絞った布で汚れを取りのぞいてください。汚れの種類によっては取りのぞけない場合もあります。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

TP1002307840

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m (約98.4 ft) 以内で使用してください。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11ax/b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/26/>
- 「Made for Apple」 バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

TP1002307842

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、MacおよびmacOSは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Microsoft およびWindows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- BLUETOOTH[®]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。Auracast[™]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標です。ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C[™]およびUSB-C[™]は、USB Implementers Forumの商標です。
- LDACおよびLDACロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では[™]、[®]マークは明記していません。

TP1002307843

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

困ったときにすること

困ったときは、下記の流れに従ってください。

1. スピーカーを充電する。



2. 接続機器（スマートフォン、パソコンなど）を再起動する。



3. “Sound Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる。
または下記のサポートサイトを確認する。

<https://www.sony.net/support/SRS-ULT700/>



4. スピーカーをリスタート（再起動）する。



5. スピーカーを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、下記のソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

<https://www.sony.net/support-contact>

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

TP1002305147

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、スピーカーの電源ボタンを約10秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリングの問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。

**ご注意**

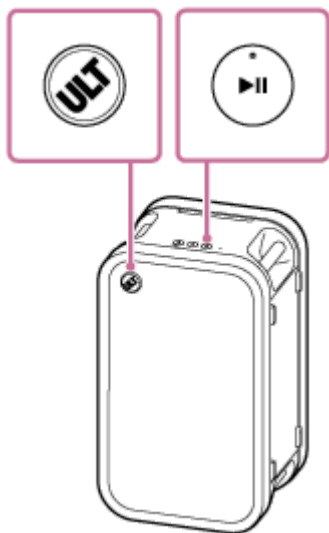
- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

TP1002307844

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、スピーカーの再生ボタンを押しながら、ULTボタンを電源が切れるまで5秒以上押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

TP1002307845

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 7

主な仕様

スピーカー部

スピーカー形式

3way バスレフ型

使用スピーカー

ウーファーユニット：

直径約280 mm (1)

(直径約11.1 in (1))

ミッドレンジユニット：

直径約120 mm (2)

(直径約4.8 in (2))

トウイーターユニット：

直径約50 mm (2)

(直径約2.0 in (2))

トウイーターユニット：

直径約40 mm (2)

(直径約1.6 in (2))

電源部・その他

入力

- USB端子 Aタイプ (マスストレージクラスのみに対応)
- USB端子 Type-C™ UAC 1.0 (マスストレージクラスは非対応)
- MIC 端子 (Φ 6.3 mm)
感度 14 mV、インピーダンス 10 kΩ
- LINE 1 端子 (RCA)
感度 1 950 mV、インピーダンス 10 kΩ
- LINE 2 端子 (XLR)
最大入力レベル 17.34 V (27 dB) 、インピーダンス 50 kΩ

出力

LINE OUT 端子 (XLR)

最大出力レベル 17.34 V (27 dB)

DC OUT

USB端子 Aタイプ (接続機器の充電用) (5 V、最大1.5 A)

USB端子 Type-C™ (接続機器の充電用) (5 V、最大1.5 A)

電源

- 日本向けモデル
AC 100 V、50/60 Hz、内蔵充電電池を使用
- 北アメリカ向けモデル
AC 120 V、60 Hz、内蔵充電電池を使用
- 日本、北アメリカ以外の国・地域向けモデル

AC 120 V - 240 V、50 Hz/60 Hz、内蔵充電電池を使用

消費電力

- 日本向けモデル
約112 W（内蔵充電電池充電中）
- 日本以外の国・地域向けモデル
約112 W

待機電力

2.0 W以下（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン）
0.3 W以下（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ）

使用温度範囲

5 °C ~ 35 °C（41 °F ~ 95 °F）

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）

最大突起部含む

約421 mm × 710 mm × 347 mm（16.6 in × 28 in × 13.7 in）

質量（内蔵充電電池含む）

約22.8 kg（50 lb 5 oz）

通信仕様

通信方式：

BLUETOOTH

ヒント

- 内蔵充電電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 16 Pro Max、iPhone 16 Pro、iPhone 16 Plus、iPhone 16、iPhone 15 Pro Max、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Plus、iPhone 15、iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE（3rd generation）、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPod touch（7th generation）
（2026年3月現在）

上記機種の対応iOSによって“Sound Connect”アプリが使用できない場合があります。

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)

TP1002305170